



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ス ユー エ ス
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 齋 藤 公 男
(コード番号：6554 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役兼最高財務責任者 浅 田 剛 史
(TEL. 075-229-7400)

連結子会社における新たな事業の開始に関するお知らせ

当社の連結子会社であるプライムロード株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：吉川友貞、以下「PR」）が、細胞培養加工受託事業を本格的に開始しますのでお知らせします。

1. 事業開始の趣旨

高齢化が進み、慢性疾患・難治性疾患が増加し、「修復・再生」を目的とした治療へのニーズが拡大している中、既存の薬物療法・手術療法などでは対応が難しい領域において、再生医療の研究・実用化が進展しています。政府も成長戦略の一環として「再生医療の産業化」を明確に掲げています。また、人生 100 年時代を迎え、健康寿命の延伸と生活の質（QOL）の向上は、社会全体の重要課題となっています。

PR は、2021 年の創業以来、医療機関に寄り添い再生医療の導入支援を総合プロデュースする会社として活動してまいりました。今般、再生医療導入支援と医療機関向けコンサルティングを通じて得た知見を活かし、品質管理と安全性確保を最優先に、競合他社との差別化を図った細胞培養加工施設を開設しました。本施設を拠点に、「医療機関へのベストサービスプロバイダー」として細胞培養加工受託サービスの提供を開始し、再生医療の普及を通じて、医療機関と患者様、ひいては社会全体に貢献してまいります。

2. 新たな事業の概要

（1）新たな事業の内容

プライムロード細胞培養加工施設は、「品質重視」、「低価格」、「医療機関の負担を軽減するサービス」、「他社に無い新たな細胞培養加工サービス」、「顧客（患者様）満足」などをキーワードに、これらを戦略的に実現することを目指して、細胞培養加工受託事業を開始します。既に、医療機関や学術機関との共同研究・技術連携を通じて、ごく少量の組織採取で培養を行う技術を開発し、国内初の特定制細胞加工物の届出に向けた複数のプロジェクトも始動しております。また、患者様がより安心して細胞を保管できるように、低価格にて保管サービスを提供いたします。

（2）当該事業を担当する施設

① 名称	プライムロード細胞培養加工施設
② 所在地	東京都江東区青海二丁目 5 番 10 号 テレコムセンタービル東棟 7 階

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する予定金額及び内容

細胞培養加工施設開設に向けた設備投資や資産除去債務等で 123 百万円を資産計上した他、今後の需要拡大に応じて施設拡張投資を行うことも想定しておりますが、具体的な金額は現時点においては未定です。全て自己資金より充当することを予定しております。

3. 日 程

(1) 施設許可取得日	2025 年 11 月 6 日
(2) 事業開始期日	2025 年 11 月 6 日

4. 今後の見通し

本件は当社グループの中長期的な企業価値向上に資するものと判断しておりますが、事業開始時期から鑑みて当社グループの 2026 年 9 月期の業績に与える影響は軽微と考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

今後も医療機関や学術機関との共同研究・技術連携を通じて、新たな細胞加工サービスの開発を進めてまいります。また、細胞培養加工施設の運営受託にも取り組み、細胞培養加工業界のイノベーターを目指します。

以上